

# 記者発表（配付）資料

平成 23 年 9 月 26 日

所属部課	館 長	副 館 長	担当	連絡先
萩博物館	湯本重男	樋口尚樹	樋口尚樹	25-6447

件 名	テーマ展「山口国体開催記念 昭和 38 年の山口国体」 の開催について
-----	--

萩博物館では今年度エントランスホールの一画などを利用して、時節に応じた年 4 回程度の小展示を予定しています。今回の展示は、その第 3 回目で、今年山口県で開催される第 66 回国民体育大会（国体）を記念して、前回山口県で開催された第 18 回大会の様相を紹介します。

10 月 1 日から 11 日まで開催される第 66 回国民体育大会（おいでませ国体）では、県内各地で 37 競技・1 公開競技が行われ、萩市は軟式野球・柔道・カヌー・卓球の会場となります。48 年前の昭和 38 年（1963）にも、山口県で第 18 回の国体が開催されました（夏季大会は 9 月 15 日から 18 日）。昭和 38 年には、27 競技・2 公開競技が 18 市町村で行われ、萩市は剣道とソフトボールの会場となりました。当時の様相をパンフレットや記念品、写真などで紹介します。

1. 会 期 : 平成 23 年 10 月 1 日（土）～10 月 31 日（月）
2. 会 場 : 萩博物館エントランスホール（山口県萩市堀内 355 TEL0838-25-6447）  
※無料で観覧できます。
3. 開館時間 : 午前 9 時～午後 5 時（入館は午後 4 時 30 分まで）
4. 展示内容 : 実物資料 10 点、写真パネル 16 点の計 26 点



萩市で行われた剣道のパンフレット

剣道は萩高等学校体育館で、10 月 28 日から 30 日まで開催された。  
(萩博物館蔵)



(左) 国体旗の出迎え：萩市江向の明倫小学校前。国体旗のリレーを明倫小学校の鼓笛隊が出迎える。

(右) 昭和天皇の行幸：萩市江向の萩市民球場（現在、中央公園）のソフトボール会場を退場される天皇。

(ともに角川政治氏撮影)